

事業シート(平成31年度予算)

d_下水道事業_1

事業名	11100	管きよ建設事業費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
				款	1	下水道事業費		個別分野	5	上下水道		
				項	1	下水道施設費		施策概要	5	下水道施設の整備		
				目	1	管きよ建設事業費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課		内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 処理区域の再編により、維持管理・施設更新費用の削減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化したマンホール蓋を計画的に更新する。 下水道接続の希望者に対し、下水道本管までの管きよ整備を行う。 処理区域の再編整備を計画的に行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
生活排水処理率	90.4%		93%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		41,291	39,006	76,687		
特定財源	国費(管きよ整備事業費5/10)	13,300	13,791	28,700		
	県費					
	その他(市債)	12,700	12,300	35,000		
その他		15,291	12,915	12,987		
個票枝番	主な事業内容					
	汚水管きよ布設、マンホール蓋取替	36,000	35,545	50,000		
	下水道処理区域再編整備			21,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		65,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
117,538	105,722	105,722	29,035	
50,200	40,700	40,700	12,000	
49,800	50,300	50,300	15,300	
17,538	14,722	14,722	1,735	
査定額	説明			
85,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> マンホール蓋の更新整備 100箇所 取付管設置 30箇所
評価等	・第2期長寿命化計画に基づき、マンホール蓋の更新を計画的に行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <ul style="list-style-type: none"> 老朽化したマンホール蓋の計画的な更新 下水道整備計画(未普及地区)見直しの検討

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・下水道等の管理
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 未普及地区の整備費を計上 老朽化したマンホール蓋取替費用を計上
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

d_下水道事業_1

事業シート(平成31年度予算)

d.下水道事業2

事業名	11220 処理場建設事業費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総 合 計 画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	下水道事業費		個別分野	5	上下水道		
			項	1	下水道施設費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	2	処理場建設事業費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能が低下した宮川終末処理場の設備及び機器の更新・長寿命化を行い、処理場の機能維持を図る。	概要	・宮川終末処理場の老朽化した設備及び機器の計画的な更新及び長寿命化工事を実施する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,063,509	893,633	1,027,540		
特定財源	国費(処理場改造事業費5/10.5.5/10)	512,500	490,746	563,250		
	県費()					
	その他(市債)	421,800	354,000	412,000		
その他		129,209	48,887	52,290		
個票枝番	主な事業内容					
	汚泥焼却設備長寿命化	1,055,259	893,492	1,000,000		
	沈砂池設備長寿命化			27,500		
	中央監視装置長寿命化					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		350,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
105,847	98,330	98,330	△ 929,210	
52,762	49,000	49,000	△ 514,250	
47,400	43,700	43,700	△ 368,300	
5,685	5,630	5,630	△ 46,660	
査定額	説明			
※	場内整備			
※	H31-33 継続費			
※	中央監視設備設計			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・宮川終末処理場汚泥焼却設備更新(平成28~30年度継続事業)
評価等	・下水道事業整備5か年計画に基づき設備の更新を計画的に行っている。 ・施設は供用開始から時間が経過し老朽化が進んでいる設備が多いことから、更新計画については定期的に直視していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・計画的に長寿命化工事を実施する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・宮川終末処理場沈砂設備の長寿命化工事費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

d.下水道事業2

事業シート(平成31年度予算)

d_下水道事業_3

事業名	12100 特定環境保全管きよ建設事業費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	下水道事業費		個別分野	5	上下水道		
			項	2	特定環境保全下水道施設費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	1	管きよ建設事業費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水が適正に処理される快適な生活環境を確保する。	概要	・国府処理区及び栃尾処理区の下水道未普及地区に下水道管きよを布設する。
----	---------------------------	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
生活排水処理率	90.4%		93%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		135,719	134,031	197,625		
特定財源	国費(管きよ整備事業費5/10)	22,900	22,560	15,000		
	県費()					
	その他(市債)	102,400	102,800	169,000		
その他		10,419	8,671	13,625		
個票枝番	主な事業内容					
	汚水管きよ布設	132,000	131,380	194,000		
	国府町三川地内			110,700		
	奥飛騨温泉郷中尾地内			53,300		
	国道41号改良工事に伴う移設			24,000		
	マンホールポンプ更新工事			6,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		240,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
277,703	279,764	279,764	82,139	
14,100	14,000	14,000	△ 1,000	
245,000	248,000	248,000	79,000	
18,603	17,764	17,764	4,139	
査定額	説明			
276,000				
174,000				
66,000				
※				
※				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・国府処理区及び栃尾処理区の管きよ整備 国府処理区三川地区 管きよ延長=834.1m、整備面積=1.66ha 栃尾処理区中尾地区 管きよ延長=423.8m、整備面積=1.79ha
評価等	・各地域の市民ニーズは高いが、下水道利用には個人での宅内排水整備費用が必要となり、高齢者世帯であることや、資金不足を理由に下水道切り替えに至らないケースがあるため、将来的な維持管理に係る自己負担額の比較や融資制度の説明をして下水道接続率を上げる必要がある。 ・処理区域全体の下水道接続率を上げることにより事業効率を上げる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・下水道整備にあたり、事前に住民の下水道接続同意を得て、整備コストを考えたうえで事業を進める。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

d_下水道事業3

事業シート(平成31年度予算)

d_下水道事業 4

事業名	12200 特定環境保全処理場建設事業費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	下水道事業費		個別分野	5	上下水道		
			項	2	特定環境保全下水道施設費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	2	処理場建設事業費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。	概要	・特定環境保全公共下水道処理場の長寿命化計画に基づき、老朽化した施設や機器の更新を計画的に実施する。
----	---------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29			H30		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	13,300	13,036	53,100			
特定財源	国費(処理場改造事業費5.5/10)	7,250	7,105	29,150		
	県費					
	その他(市債)	5,200	5,200	21,000		
その他		850	731	2,950		
個票枝番	主な事業内容					
	移動式汚泥脱水乾燥施設整備	12,000	11,740	19,000		
	水処理設備及び汚泥脱水設備の長寿命化	1,300	1,296	34,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		18,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
92,175	84,100	84,100	31,000	
46,037	46,150	46,150	17,000	
41,300	34,000	34,000	13,000	
4,838	3,950	3,950	1,000	
査定額	説明			
73,000	H30-H31 継続費			
※	新平湯浄化センター			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・移動式汚泥脱水乾燥設備の長寿命化工事 ・福地浄化センターばっ気装置の実施設計
評価等	・下水道事業整備5か年計画に基づき設備の更新を計画的に行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
	・計画的に長寿命化工事を実施する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・特環終末処理場の長寿命化工事費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

d_下水道事業 4

事業シート(平成31年度予算)

d.下水道事業5

事業名	21100 一般管理費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	2	総務費		個別分野	5	上下水道		
			項	1	総務管理費		施策概要	4	水洗化の普及		
			目	1	一般管理費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道受益者に対し、下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した下水道事業の運営を行う。 ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進し、できるだけ多くの市民に下水道を使用してもらう。 ・下水道事業の企業会計化により、経営の効率化・透明化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者分担金・負担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う。 ・下水道接続率の向上のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と広報・戸別訪問等による水洗化啓発を行う。 ・企業会計化に向けた資産調査評価業務及び各種システム・法令例整備を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
生活排水処理率	90.4%		93%
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		179,051	157,373	166,588		
特定財源	国費(固定資産調査評価事業費5/10)	23,800	23,798	23,000		
	県費()					
	その他(市債)	30,000	23,700	34,000		
その他		125,251	109,875	109,588		
個票枝番	主な事業内容					
	水洗化資金融資預託金	4,000	2,200	3,000		
◎ 1	下水道事業地方公営企業移行事業	60,000	47,596	57,000		
	一般管理事務費	115,051	107,577	104,038		
	マンホールカード、カラーマンホールの製作			2,550		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		163,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
141,266	107,445	107,445	△ 59,143	
6,638	6,500	6,500	△ 16,500	
10,000	10,000	10,000	△ 24,000	
124,628	90,945	90,945	△ 18,643	
査定額	説明			
4,000				
23,000	公営企業会計移行(H30-H31 継続費)、ストックマネジメント計画策定			
79,225				
1,220				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・生活排水処理率向上のための水洗化資金融資に対する預託を行った。 ・企業会計化に向けた資産調査評価業務委託を行った。 ・上下水道課と連携を図り、水道料金・下水道使用料の滞納整理を実施 ・水洗化啓発文書の送付、戸別訪問等による水洗化向上施策の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的な滞納者に対し、随時電話連絡等を行い、期限内に納付するよう引き続き指導する必要がある。 ・下水道接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域の啓発活動を引き続き行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納、接続率等の課題等について継続した対応を図る。 ・地方公営企業法適用に向けた業務を計画的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・公営企業化への対応 ・下水道処理区域の再編 ・上下水道施設の防災対策
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公営企業法適用に向けた準備に要する経費を計上 ・処理区再編基本計画を含むストックマネジメント基本計画策定に要する経費を計上 ・長期の停電等の災害に対応するための経費を計上

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・下水道の防災対策(マンホールポンプ用発電機)については、必要台数を精査の上管きょ管理費に計上
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおり

d.下水道事業5

主要事業個票(平成31年度予算)

d_下水道事業_6

事業名	21100 一般管理費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	4	下水道事業特別会計	担当課	水道部 下水道課
枝番・内容	1 下水道事業地方公営企業移行事業		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		内線
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	作成年月	H30.10	
		<input type="checkbox"/>		目		1	一般管理費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・下水道事業の企業会計化により、経営の効率化・透明化を図る。	概要	・企業会計化に向けた資産調査評価業務及び各種システム・法令例規整備を行う。
----	--------------------------------	----	---------------------------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	60,000
	繰越	
	補正等	
	最終	60,000
決算額		47,596
対前年度増減額(決算)		47,596

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	57,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	23,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		△ 34,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・企業会計化に向けた資産調査評価業務委託を行った。
[評価]	・地方公営企業法適用に向けた業務を計画的に実施する。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産調査評価事業 ・下水道事業特別会計が保有する固定資産等の調査及び評価 ・地方公営企業移行事業 ・地方公営企業法適用に必要な手続き等 ・地方公営企業法適用後の財政シミュレーション ・公営企業会計運用に必要な会計システムの構築
[スケジュール]	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年7月～平成31年3月 固定資産調査評価業務委託 ・平成30年7月～平成32年3月 地方公営企業移行業務委託

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公営企業移行事業 ・移行初年度の予算編成 ・旧会計の打ち切り決算 ・条例、規則、規定等整備 ・企業会計システム運用 ・ストックマネジメント計画の策定 ・長期的な改築事業のシナリオ設定 ・点検・調査の実施 ・修繕・改築計画の策定 ・事業認可基礎資料の作成
[スケジュール]	・平成30年7月～平成32年3月 地方公営企業移行業務委託

d_下水道事業_6

事業シート(平成31年度予算)

d_下水道事業_7

事業名	22100 管きよ管理費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	2	総務費		個別分野	5	上下水道		
			項	2	下水道施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	1	管きよ管理費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。	概要	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し必要に応じて修繕を行う。
----	---------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		53,367	51,810	53,357		
特定財源	国費(管きよ防災対策事業費 1/2)					
	県費					
	その他					
その他		53,367	51,810	53,357		
個票枝番	主な事業内容					
	管きよ施設の維持管理	53,367	51,810	53,357		
◎ 1	非常用発電機の整備					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		64,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
77,840	66,357	66,357	13,000	
	4,000	4,000	4,000	
77,840	62,357	62,357	9,000	
査定額	説明			
58,357				
※	2台購入			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプの清掃・保守点検 12回(1回/月) 管路施設カメラ調査 L=4.3km 管きよ浸入水止水修繕 N=14箇所
評価等	<ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合があり、早急な対応ができる汎用品への切り替えが必要となる。 有収率向上のための不明水対策を引き続き実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める。 有収率向上のための不明水対策を引き続き実施する必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

d_下水道事業_7

主要事業個票(平成31年度予算)

d_下水道事業_8

事業名	22100 管きよ管理費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	4	下水道事業特別会計	担当課	水道部 下水道課
枝番・内容	1 非常用発電機の整備		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	下水道施設管理費	作成年月	H30.10	
		<input type="checkbox"/>		目		1	管きよ管理費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害に伴う大規模停電時において、ポンプ場およびマンホールポンプ施設を正常に稼働し、汚水処理を継続的に実施する。	概要	・非常用発電機の整備 ・災害に伴う大規模停電時において、常時稼働が必要なポンプ場および幹線上のマンホールポンプに発電機を設置し、汚水処理を継続的に実施する
----	--	----	--

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		非常用発電機購入費
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・非常用発電機の整備 公共 マンホールポンプ用×2台
[スケジュール]	・4月～7月 発電機購入・配備

事業シート(平成31年度予算)

d.下水道事業9

事業名	22200 処理場管理費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	2	総務費		個別分野	5	上下水道		
			項	2	下水道施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	2	処理場管理費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 ・施設の維持管理を適切に行い、施設の健全化及び長寿命化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的な修繕に迅速に対応する。 ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する。 ・汚水処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		265,701	240,432	259,715		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
その他		265,701	240,432	259,715		
個票枝番	主な事業内容					
	処理施設の維持管理	265,701	240,432	259,715		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		277,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
306,551	309,908	309,908	50,193	
306,551	309,908	309,908	50,193	
査定額	説明			
309,908				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・予防保全のための定期的な修繕・改修の実施により不稼働日の発生はなかった。 ・定期的な運転管理・保守点検・清掃等の業務により、放流基準を満たす処理が実施できた。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な管理により施設稼働状況は良好である。 ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の適切な管理運営を継続して行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

d.下水道事業9

事業シート(平成31年度予算)

d.下水道事業_10

事業名	23100 特定環境保全管きょ管理費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	2	総務費		個別分野	5	上下水道		
			項	3	特定環境保全下水道施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	1	管きょ管理費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。	概要	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う。
----	---------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		33,295	32,758	35,545			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
その他		33,295	32,758	35,545			
個票枝番	主な事業内容						
	管きょ施設の維持管理	33,295	32,758	35,545			
◎ 1	非常用発電機の整備						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		34,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
52,482	55,545	55,545	20,000	
52,482	55,545	55,545	20,000	
査定額	説明			
51,545				
※	1台購入			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・マンホールポンプの清掃・保守点検 12回(1回/月)
評価等	・有収率向上のための不明水対策を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める。 ・有収率の低い地区において不明水対策を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

d.下水道事業10

主要事業個票(平成31年度予算)

d.下水道事業_11

事業名	23100 特定環境保全管きょ管理費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	4	下水道事業特別会計	担当課	水道部 下水道課
枝番・内容	1 非常用発電機の整備		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	特定環境保全下水道施設管理費	作成年月	H30.10	
		<input type="checkbox"/>		目		1	管きょ管理費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害に伴う大規模停電時において、ポンプ場およびマンホールポンプ施設を正常に稼働し、汚水処理を継続的に実施する。	概要	・非常用発電機の整備 ・災害に伴う大規模停電時において、常時稼働が必要なポンプ場および幹線上のマンホールポンプに発電機を設置し、汚水処理を継続的に実施する
----	--	----	--

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		※
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		※

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・非常用発電機の整備 特環 マンホールポンプ用×1台
[スケジュール]	・4月～7月 発電機購入・配備

事業シート(平成31年度予算)

d.下水道事業_12

事業名	23200 特定環境保全処理場管理費	予算	会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	2	総務費		個別分野	5	上下水道		
			項	3	特定環境保全下水道施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備		
			目	2	処理場管理費		根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画			
担当課	水道部 下水道課	内線	2264								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水が適正に処理された快適な生活環境を維持する。 ・施設の維持管理を適切に行い、施設の健全化及び長寿命化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的な修繕に迅速に対応する。 ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準値内に処理する。 ・汚水処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		202,880	193,758	203,328		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
その他		202,880	193,758	203,328		
個票枝番	主な事業内容					
	処理施設の維持管理	202,880	193,758	203,328		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		206,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
289,906	210,448	210,448	7,120	
289,906	210,448	210,448	7,120	
査定額	説明			
210,448				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・所管する10か所の処理場において、予防保全のための定期的な修繕・改修の実施により不稼働日の発生はなかった。 ・定期的な運転管理・保守点検・清掃等の業務により、放流基準を満たす処理が実施できた。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な管理により施設稼働状況は良好である。 ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の適切な管理運営を継続して行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・財務部査定のとおり

d.下水道事業12